

船橋市議会議員

立憲民主党

みつはし

三橋さぶろう

議会活動報告

救急車を増やして！



今年の夏は熱中症のほか、コロナウイルス感染症拡大 第7波で救急車を要請する方が急増しました。すでにニュース等でご存知かもしれませんが、あまりにも119番通報が多すぎて救急車が足りない事態が全国的に発生。船橋市消防局も例外ではありませんでした。

私は議員になってから一貫して船橋市に救急車（隊）の増設を訴えてきました。その結果、2015年には東消防署に2台目の救急車を増設。2017年には転院搬送を専門に行う救急隊を創設、2019年には古和釜分署に1台、そして本年には夏見分署に第2救急が設けられて、合計で16台まで救急車が増車されました。しかし残念ながら、この夏に急増した119番通報には十分対応できませんでした。救急車を要請した傷病者やご家族も大変な思いをされたと思います。また、救急隊員にとっても過酷な状況だったようです。そこで、この問題を9月議会の一般質問で取り上げ、早期に救急車（隊）の増設を船橋市に求めましたので、その要約をお伝えいたします。なお、救急車が不足する事態は落ち着いてきていますが、市民の皆様には救急車の適正利用をお願いします。（裏面へ続

三橋さぶろう プロフィール

- 1978年 長野県木島平生まれ(44歳)
- 2002年 中央大学商学部卒業
株式会社カネボウ
江東区健康スポーツ公社
- 2008年 衆議院議員 野田佳彦秘書
- 2011年 衆議院議員 若井康彦公設秘書
- 2015年 船橋市議会議員選挙 初当選
- 2019年 2期目当選
- 特技: クロスカントリースキー
1998年長野オリンピックボランティアスタッフ
2002年ソルレクシティ・パラリンピック日本代表コーチ
- 船橋市消防団20分団2班 所属
- 好きな言葉: 出来ることからコツコツとやる
- 家族: 妻と特別支援学級に通う息子(小学生)、娘(幼稚園)の4人家族
- 趣味: 子どもと散歩

(表面から)

令和4年9月9日 船橋市議会第3回定例会一般質問(要約)

三 橋：このような救急車が長期間足りなくなる状況は初であり、災害レベルの出来事だと思います。具体的にどのような状況が発生したのでしょうか？ またどのように対応し、危機的状況を回避したのかお尋ねします。

消防局長：7月中旬ころから救急搬送困難事案が頻発し、救急車が全隊出動する時間が増加。1日当たりの出動件数が150件以上になるなど過去例を見ないほど厳しい状況。このため8月1日から消防局で事務を執っている職員のうち、救急隊の資格を有している職員で臨時の救急隊を編成したほか、北署の非常用救急隊の運用、転院搬送隊を一般救急へも出動させる体制とするなどして現在も運用しています。現場で活動する救急隊員からは「仮眠はもとより休憩時間が削られ食事も、待機中の救急車で軽食を済ませた」「勤務明けでも事務処理が終わらず帰宅できない」「搬送先が決まらず傷病者に申し訳ない気持ちになる」などの声があった。

三 橋：新型コロナウイルス感染症の影響、高齢社会などで救急車の出動要請は増えています。船橋市の人口がまもなく65万人になるが消防力の整備指針では救急車は17台必要となる。すぐに対応するべきではないでしょうか？

消防局長：議員のご指摘のとおり人口が65万人に達する見込みであること、救急出動件数が増え続けていることから、消防局としては検証しつつ、適切な救急業務が提供できるよう増隊も含め対応策を検討してまいります。

この他に救急隊の人員育成と確保、災害現場でのトイレカーの導入。夜間中学校の設置などについて質問しました。詳細は船橋市議会HPでご覧いただけます。

船橋市議会議員 三橋さぶろう

〒274-0063 船橋市習志野台2-4-13 ネスト12 101

電話：047-402-2810 FAX：050-3488-3190

E-mail: funabashi@mituhashisaburo.jp

事務所にお越しの場合は、あらかじめご連絡いただくと助かります。